

上越ケーブルビジョン
令和3年度 第2回 FMじょうえつ 放送番組審議会
議事録

日時：2022年2月16日（水）14:00～15:00

場所：JCV2階 会議室

出席者 審議委員表記順：会長、副会長、委員（五十音順）
○岡本 富治 会長 永見 完治 副会長 ○今井 孝 委員
○上野 みさよ 委員 ○梶川 信之 委員 ○高橋 弘美 委員

（上越ケーブルビジョン）

○メディアセンター 担当取締役 福嶋 良章
○メディアセンター 担当部長 沢田 真紀
○メディアセンター 放送制作課 八木一茂

1、開会

2、挨拶 上越ケーブルビジョン メディアセンター 担当取締役 福嶋 良章

3、議事

(1) JCV朝の情報番組「朝ナビ！」について

事務局) 平日朝のお出かけ前や通勤・通学途中など、一日の始まりに必要な情報を伝える朝の生放送番組。各地に設置した情報カメラの映像をもとに、天気・道路・交通状況、小学校の給食の献立や占いなど生活に役立つ身近な話題、「地域の今日(イマ)」を伝えることをコンセプトに昨年10月放送開始。テレビとラジオが持つそれぞれの利点を活かしつつ、JCVのウェブサイト「上越妙高タウン情報」からの配信を加えることで、より多くの方にお聴きいただける。災害発生時や冬期間の大雪など知りたい最新の情報を「正確」に「より詳しく」伝えることも番組が持つ機能と考え

放送時間：午前6時30分～8時30分

※テレビ・ネット配信は 午前6時30分～7時53分まで

<意見>

委員) 「きょうも頑張ろう！」と思えるような、内容・語り口で分かりやすい。占いや給食など、自分で調べることはないが、聞くとためになる話題。全般的に、朝の番組らしく明るく楽しい時間を過ごすことができた。アナウンサーの声が曜日ごとに違うのも、毎日聞いている方はおもしろいと感じるのではないか。

委員) 朝食を食べながらラジオを聴いている。全体的に、構成内容もバランスが取れ

ていて良い。上越の文化、冬の観光情報なども大切に発信していると感じた。生放送で、自然に番組進行していることで一体感を感じる。パーソナリティの落ち着いた温かみのある声、自然な言葉の表現がとても身近に感じた。県外からのメッセージも届いていて知名度があると思った。災害や喜び、悲しみ、感動、ありふれた日常など、リスナーとのやりとりをこれかもがんばってほしい。

委員) 当初、TV、ネット、ラジオの連動の放送と聞いて不安だったが内容がラジオ側に寄せられており、元々のFM-Jリスナーからしても違和感はあまり無かった。時計代わりの時報が多く、繰り返しの天気、交通情報は、朝の情報番組には必要で聞きやすい。県外リスナーからのメッセージも多いのが印象的。全国波のモーニングコミュニティーも聞ける中でFMじょうえつを選ぶ理由の一つとして、全国波に比べメッセージを読んでもらえることにもあると思う。番組とリスナーの双方向で番組が組み立てられていくのは良い。番組冒頭、JCVニュースリンクの内容とFMじょうえつ、FMみょうこうの番組の投稿テーマの紹介は1日の目次になっていて全体が分かる。情報番組だが、曲をないがしろにしているのも好印象。投稿する側も喜んでいると思う。

委員) パーソナリティの皆さんが、各市の状況を一所懸命伝えているので、楽しく聞け役立っていると思う。また、金谷山の設備など順次、更新を進めるなどJCVの本気度がわかった。

(2) 今後の放送計画について

- 事務局) 1. 2/19(土)妙高杉ノ原スキー場で開催。
「妙高ワンカップ祭り」の様相を収録。
特番放送(2/下旬～3/月上旬)
- ・日本酒ソムリエの千葉麻里絵さんのトークショー部分
 - ・テレビ・ラジオ・ネット各媒体で放送
2. 観桜会特番 3/26(土) 11:00～
- ・高田城址公園観桜会会場などから2時間の公開生放送
 - ・コロナ禍の明るい話題として上越地域の桜の魅力や関係するひとたちの思いを伝える
 - ・中川上越市長が出演
 - ・テレビ・ラジオ・ネット各媒体で放送
- ネットからは、県外在住の方に上越ゆかりの方に上越の桜を発信することで、楽しんでいただけるものと思う。

3. 夕方生放送「ふるぶる」4月4日（月）スタート。

FM みょうこう FM じょうえつの夕方の生放送を一本化。放送時間を16時から19時までの3時間に拡大。FMみょうこう・じょうえつが融合し両地域により安全、安心の情報を届ける。16時からの30分間は、テレビ・ネットとの同時配信。

(3) その他

<全体を通しての意見・要望>

委員) 「夢の途中」について、番組が進むと出演者の情報が分からなくなるため、途中で何回か紹介があると良い。

4、閉会